

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	うち多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題	28年度決 算額[千 円]	29年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②平成30年度に取組む改革・改善内容	30年度予 算額[千 円]
1	一般	4	1	3	225環境衛生の充実	道路の安全衛生管理に要する経費	クリーン推進課			①道路上の小動物の死体処理、市民による側溝清掃で発生した汚泥処理等を委託により実施するもの。 ②市内のほぼ全域で、経常的に小動物の死体が発生している。また、市民による側溝清掃も各地で定期的に行われている。	5,652	5,961	6精査・検証	①道路上の小動物や残土が速やかに回収されないことは、環境衛生上好ましくないので事業について精査・検証のうえ継続する。 ②小動物の死体や側溝清掃の残土の回収依頼に、速やかに対応できるよう、委託業者との連携を図る。	6,636
2	一般	4	2	3	225環境衛生の充実	し尿処理事務に要する経費	クリーン推進課	○		①し尿収集運搬及びし尿処理手数料徴収を行う。また水質汚濁を防止するため合併浄化槽の設置を補助する。 ②単独浄化槽から合併浄化槽への転換の件数が伸び悩んでいる。	94,218	94,122	6精査・検証	①合併浄化槽設置補助事業を効果的な補助制度とするため、精査検証を行っていく。 ②合併処理浄化槽設置補助制度について周知PRを図り、更なる設置に向けて調査・研究をする。また、し尿処理手数料の徴収率が低下傾向であるため、その向上のため、徴収の強化を行う。	94,655
3	一般	4	2	3	225環境衛生の充実	柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合に要する経費(し尿処理等)	クリーン推進課	○		①構成団体(柏市沼南地区・白井市・鎌ヶ谷市)の地区内で排出されたし尿、浄化槽汚泥を適正処理するために施設維持管理等の経費を負担する。 ②施設の老朽化による維持管理費の増加が見込まれる。	186,982	179,884	6精査・検証	①脱水汚泥焼却炉等、各設備の老朽化が進んでいるため、必要な修繕計画を検討していく。 ②アクアセンターあじさいの修繕計画について、環境衛生組合及び構成市と調査・協議を行ったうえ作成する。	172,212
4	一般	4	1	1	225環境衛生の充実	狂犬病予防等に要する経費	環境課	○		①毎年4月に獣医師会と協力して市内各所で集団登録と狂犬病予防注射を行っており、集団登録及び予防注射が行えなかった場合には、動物病院で予防注射を行った後に、窓口で鑑札等の交付を行う。また「飼い主のいない猫」による、人への生活環境への影響を最小限にし、「人」と「動物」との共生社会を目指す。 ②ここ数年の狂犬病予防注射の接種率の伸び悩み(73%台)を解消する必要がある。また、「飼い主のいない猫」の人への生活被害が寄せられている。	2,966	5,343	7拡充	①法令により、市に義務付けられた業務であるため、未接種犬の飼い主への督促を今後も継続していく必要がある。また「飼い主のいない猫」に係る事業費が少額であり、利用者が限られてしまう現状を鑑みる必要がある。 ②狂犬病予防注射の接種率を上げるため、従前行っていた接種の督促回数を増加、強化を図る。 「飼い主のいない猫不妊・去勢補助事業」の枠(予算額の増額)と機会(早期受付実施)を拡大し、「飼い主のいない猫」の個体数の抑制を図り、保健所巡回指導の強化を図る。	3,830
5	一般	4	1	1	225環境衛生の充実	動物災害対策等に要する経費	環境課			①本市地域防災計画並び環境省の指針により、ペットを飼っている世帯については、災害時ペットと同行避難することとされているため、ペットを飼っている世帯に特化した災害対策を行う。 ②ペットを飼っている飼い主の同行避難についての浸透度が低いと見られるため、啓発活動等を行い、その浸透度を上げる必要がある。	0	430	6精査・検証	①H29年度に獣医師会の協力を得て、「ペットの災害対策マニュアル」を作成並びに、畜犬登録をしている飼い主への配布をし、周知業務は終了したが、災害が起きた場合を想定した更なるペットを飼っている世帯に対する対策の検討が必要になる。 ②上記の理由により、当初の目的が達成されたことにより、予算計上は行っていないが、今後新たにペットを飼う人への啓発活動や、災害時に同行避難した際に、円滑な避難所運営ができるよう、必要なペット関連用品等を備える必要がある。	0
6	一般	4	1	3	225環境衛生の充実	四市複合事務組合に要する経費	環境課			①斎場事業の運営にかかる分賦金として、管理運営費と施設整備費を支出している。 ②馬込斎場の老朽化が著しく、第2斎場の供用開始後に大規模改修が予定されている。	52,664	48,170	6精査・検証	①斎場利用状況の将来予測等により、斎場事業の総合的な検討を行っていくため。 ②斎場予約システムの導入。大規模改修工事の基本設計委託	42,670
7	一般	4	1	3	225環境衛生の充実	害虫駆除に要する経費	環境課			①公共施設等にできたスズメバチの巣について、人的被害が及ばないよう、市業者に駆除を依頼を行う。 ②公共施設だけでなく、「民有地」の駆除について、市民からの相談や駆除要請が寄せられている。	41	65	7拡充	①引き続き、公共施設等における衛生環境の確保を図っていく必要がある。また公共施設のみだけでなく、市民の安全・安心の観点から、「民有地」の駆除についても拡大する必要がある。 ②迅速に駆除が実施できるよう、駆除業者との連絡体制の強化。H30からは、「民有地」の駆除の実施し、行政サービスの充実を図る。	551

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	うち多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題	28年度決 算額[千 円]	29年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②平成30年度に取組む改革・改善内容	30年度予 算額[千 円]
8	一般	4	1	3	225環境衛生の充実	公衆浴場衛生対策に要する経費	環境課			①「ふれあいお風呂の日」(毎月第2・4土曜日)に、市内在住の小学生が無料で入浴できる市内の公衆浴場に対し補助を行う。 ②少子化及び家庭風呂の普及により、公衆浴場の利用者が減少している。	628	681	6精査・検証	①災害時の被災者支援協定を締結(安全対策課)していることもあり、公衆浴場の存在意義をこれからも意識していく必要があるため、現在の浴場施設の老朽化している現状を鑑み、その改善と公衆衛生を確保するため、今後も公衆浴場を支援する必要がある。 ②家庭風呂の設置が「当たり前」の時代に、公衆浴場を知らない世代に対して、触れ合いの場を提供(ふれあいお風呂の日事業)し、公衆浴場の存在意義と利用者の増加を図る。	244
9	一般	4	1	3	225環境衛生の充実	第2斎場建設事業	環境課	○	○	①四市複合事務組合(船橋市・習志野市・八千代市・鎌ヶ谷市)が建設する第2斎場整備に必要な経費の負担を行う。 ②平成31年10月の供用開始に向けて、新築工事に遅滞がないような事業の進捗を管理する必要がある。	106,146	40,160	6精査・検証	①第2斎場建設の進捗により組合員及び構成市と協議を重ね、事業の精査・検証を行っていく必要があるため。 ②平成31年10月の開業に向けて工事(建築・電気設備・空調設備・給排水衛生設備、外構等)を実施する。	159,969